

第3回附坂小わくわくワークショップ

令和8年7月31日(金)

附坂小わくわくワークショップ!

参加費無料!

子供がときめく授業を一緒に考えてみませんか?

第3回 社会科・理科 授業づくり
7/31(金) 対面 9:30~11:00
※どちらかの教科を選んで参加してください。
● 社会科
1時間の授業をどう組み立てようか...子供が楽しいと思う授業にしたい...楽しい社会科の授業づくりのポイントを確認しながら、一緒に1時間の授業をつくりませんか?
● 理科
理科の実験、初めてのものばかりで不安...。そんなあなた!色々な学年の教材と一緒に体験してみませんか?

第4回 図画工作科・体育科 授業づくり+お悩み座談会(学級経営編)
8/4(火) 対面 9:00~12:00
※どちらかの教科を選んで参加してください。
● 図画工作科
「図工に興味はあるけど、どうやって?」というみなさん。2学期からの授業にも使える製作を体験しながら、図工の授業について考えてみませんか?
● 体育科
「全ての子供が参加できる」「教師が学ばせたい内容が身に付く」ゲーム領域の授業づくりと一緒に考えてみませんか?
● お悩み座談会も後半にあります。

第5回 自ら学びを進める子供って?
8/25(火) 対面・オンライン併用 17:15~18:45
● 自ら学びを進めることは大切だと分かってはいても、どうやってそのような子供を育てるとよいのか、気になりますか?私たちと一緒に探ってみましょう。

お問い合わせ
香川大学教育学部 附属坂出小学校
TEL 0877-46-2692
FAX 0877-46-5218
E-mail sakaide-l@kagawa-u.ac.jp
(ハイフンなし)

第3回申し込み QRコード
第4回申し込み QRコード
第5回申し込み QRコード



理科部: 増田 洸一
藤川 裕人
河口 美穂



みなさんの学校の子供たちは、
理科って好きですか？

先生方、理科って好きですか？

子供たちが、先生方が
理科を好きになるには…！？

内容

- 1 身の回りの不思議について（3分）
- 2 理科の授業をするにあたって（12分）
- 3 色々な単元の教材に触れよう！（70分）
- 4 最後に（5分）

1 身の回りの不思議について













内容

- 1 身の回りの不思議について（3分）
- 2 理科の授業をするにあたって（12分）
- 3 色々な単元の教材に触れよう！（70分）
- 4 最後に（5分）

実際の授業では…

子供たちに何とどう出合わせるのか？

→各学年の単元・教材を知る

どんな見方・考え方を

働かせられるようにしていくのか？

→領域ごとの特徴を知る

各学年ごとの領域ごとの単元を確認！

みなさんで協力してやってみよう！

理科の見方…領域ごとの特徴的な視点！

	領 域			
	エネルギー	粒子	生命	地球
見方	自然の事物・現象を主として量的・関係的な視点で捉える	自然の事物・現象を主として質的・実体的な視点で捉える	生命に関する自然の事物・現象を主として多様性と共通性の視点で捉える	地球や宇宙に関する自然の事物・現象を主として時間的・空間的な視点で捉える
例	豆電球の明るさについて、電池の数（量）や直列・並列つながりの関係で捉える	物の性質について、形が変わっても重さは変わらないことから実体として存在することを捉える	昆虫や植物の成長や体のつくりについて、多様性と共通性の視点で捉える	土地のつくりや変化について、侵食・運搬・堆積の関係を時間的・空間的な視点で捉える
他にも	原因と結果・部分と全体・定性と定量			

理科の考え方

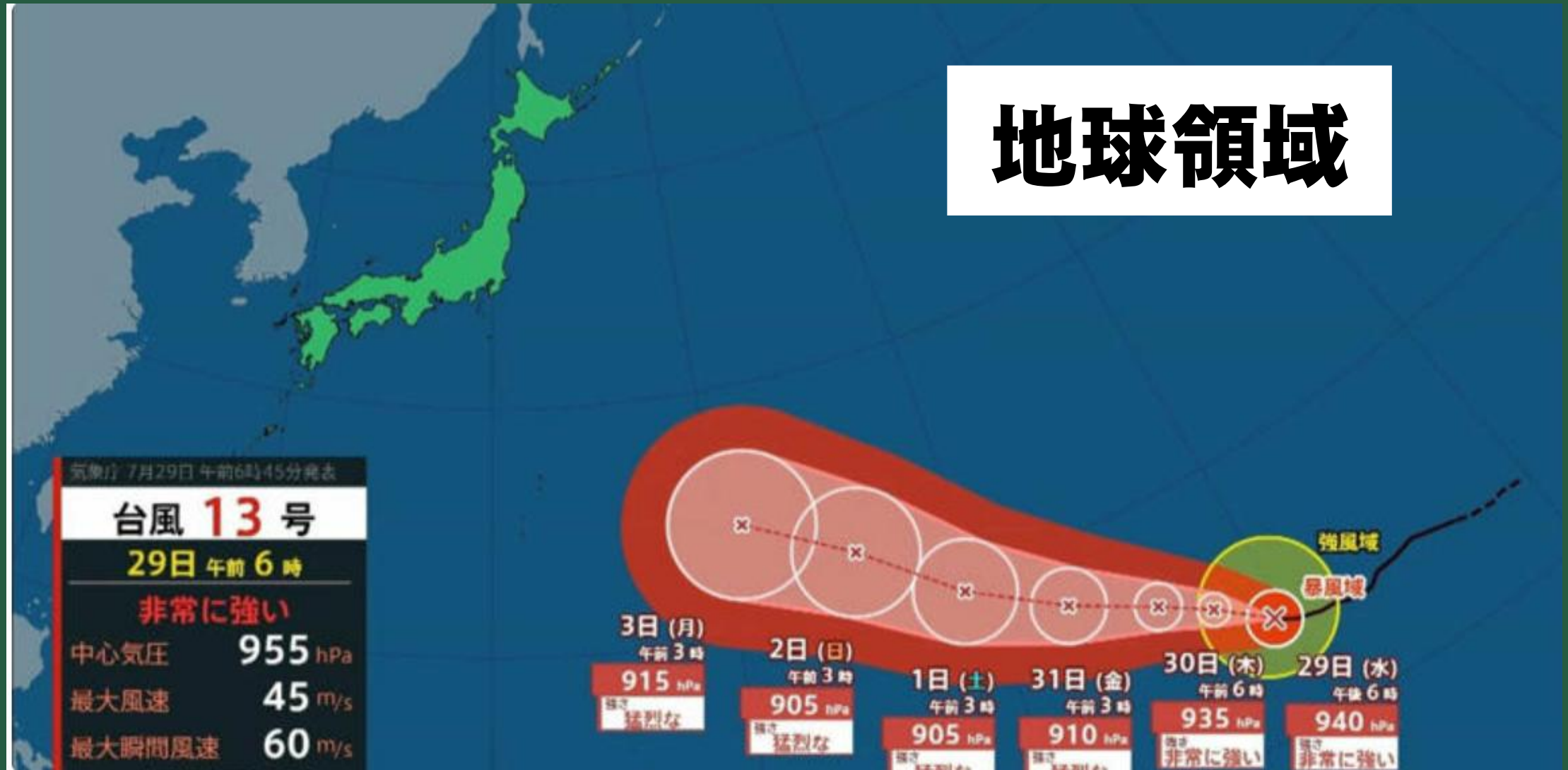
	領 域			
	エネルギー	粒子	生命	地球
考え方	三年 「比較」	複数の自然の事物・現象を対応させ、比べること		
	四年 「関係付け」	自然の事物・現象を様々な視点から結び付けること		
	五年 「条件制御」	自然の事物・現象に影響を与えると考えられる要因について、どの 要因が影響を与えるかを調べる際に、変化させる要因と変化させない 要因を区別すること		
	六年 「多面的に考える」	自然の事物・現象を複数の側面から考えること		

学年ごとに重視したい考え方がある！

何年の何領域の
何という単元でしょう？

台風13号…ドルフィン

地球領域



台風の情報の見方（理科の見方×）

台風の強さ・大きさ



強さ(最大風速)

猛烈な	54m/s 以上
非常に強い	44m/s 以上 54m/s 未満
強い	33m/s 以上 44m/s 未満

大きさ (風速 15m/s 以上の強風域半径)

超大型 (非常に大きい)	800km 以上
大型 (大きい)	500km 以上 800km 未満

台風の大きさ (強風域の半径)



大型

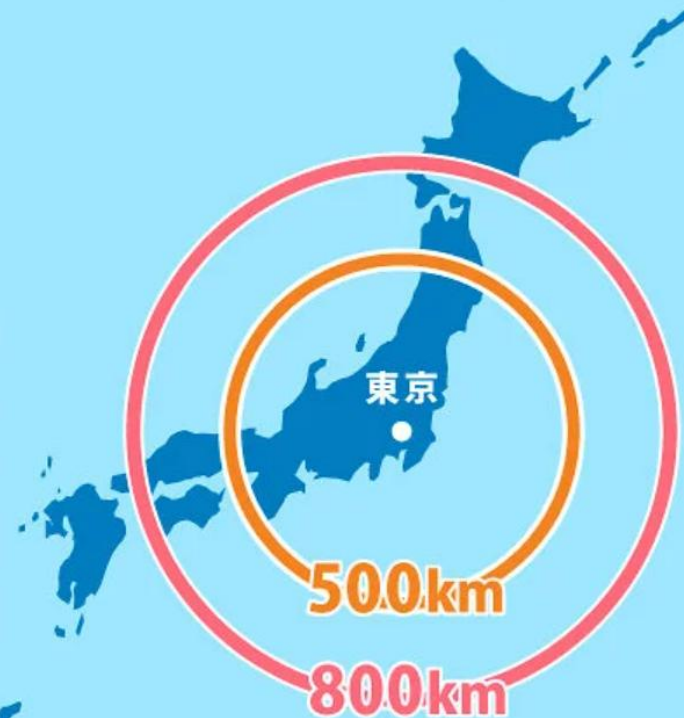
強風域の半径

500 km 以上

超大型

強風域の半径

800 km 以上



台風情報の見方

tenki.jp

知る防災

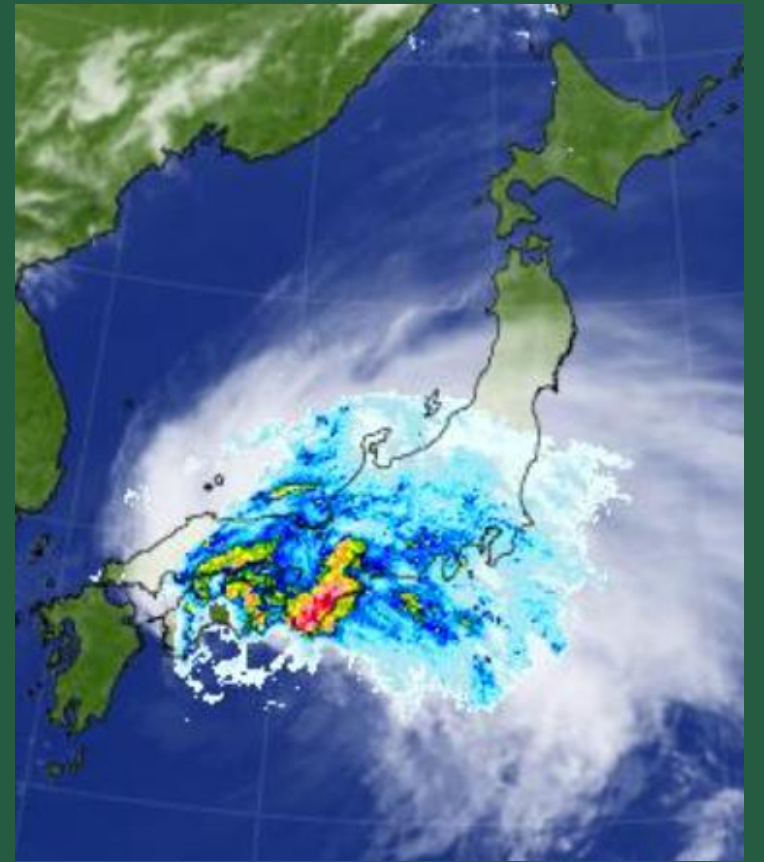
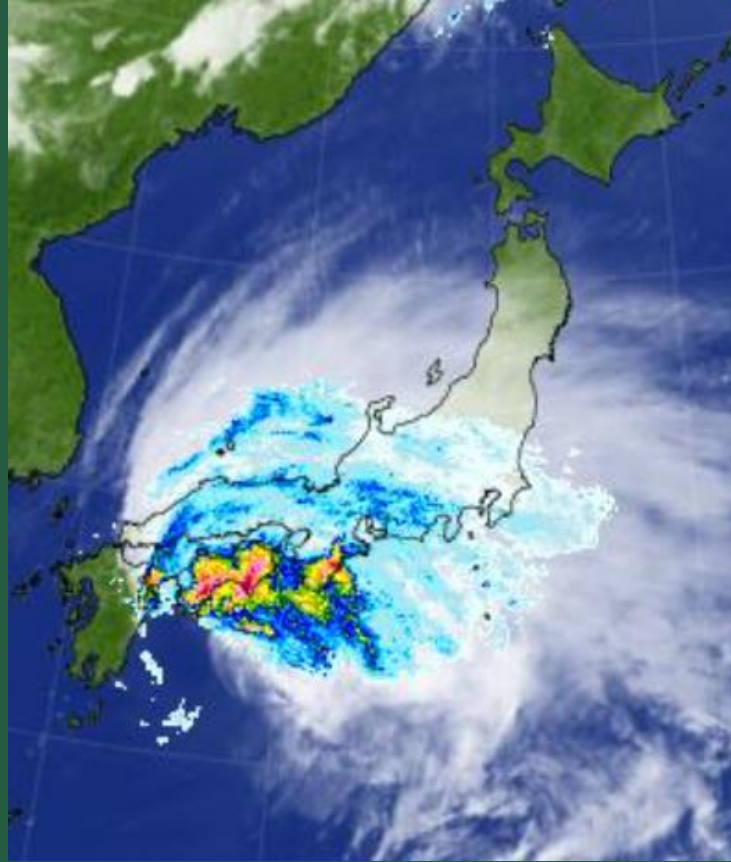
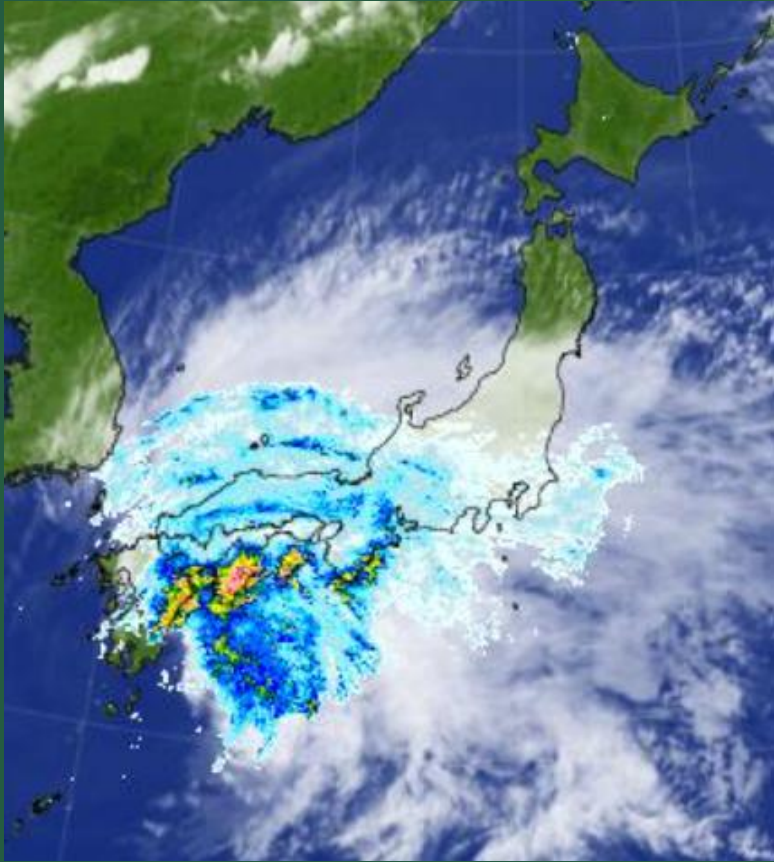


理科の先生として、
台風で**理科**の**見方・考え方を**
働かせやすくするには…？

理科の見方

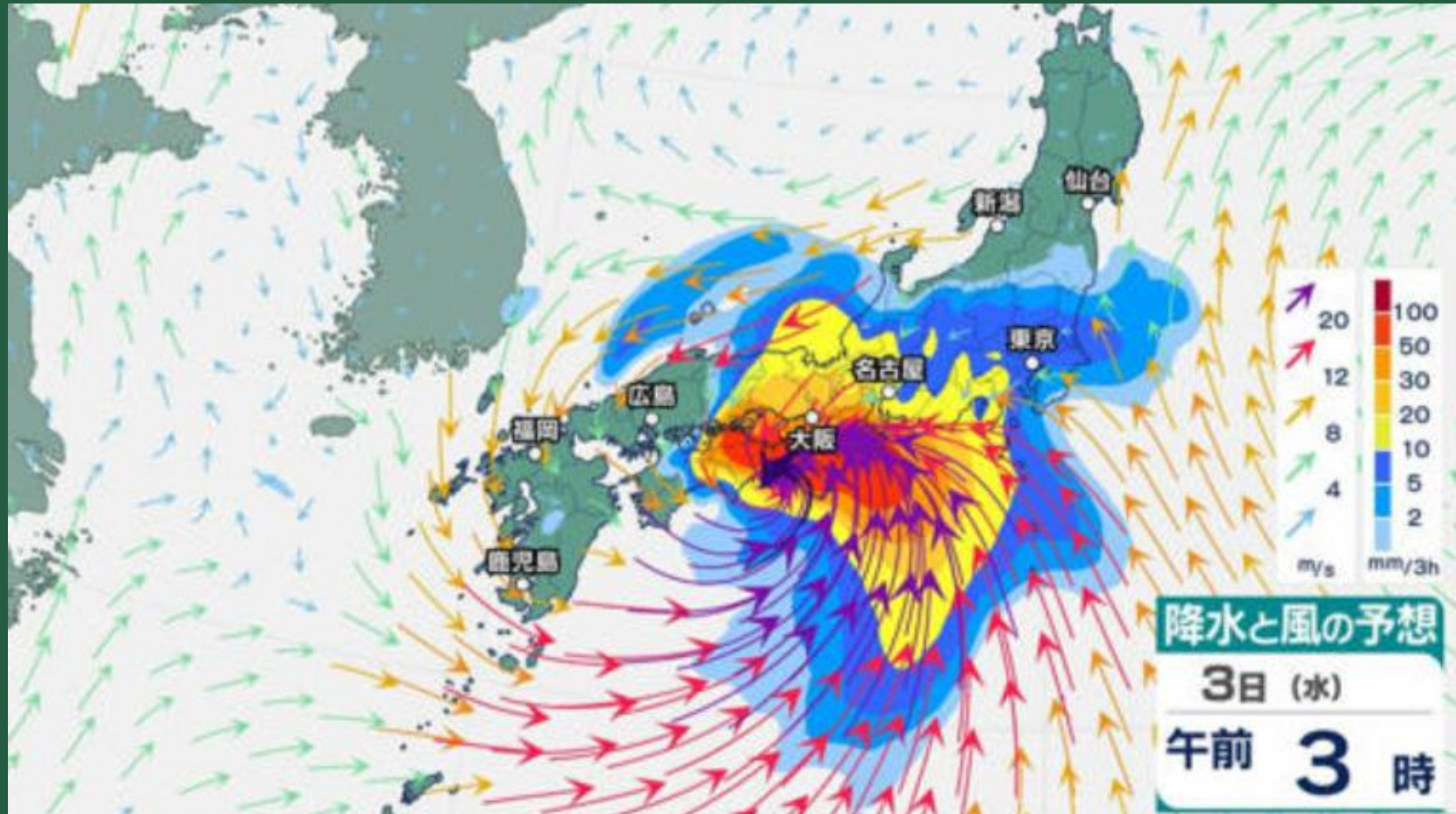
	領 域			
	エネルギー	粒子	生命	地球
見方	自然の事物・現象を主として量的・関係的な視点で捉える	自然の事物・現象を主として質的・実体的な視点で捉える	生命に関する自然の事物・現象を主として多様性と共通性の視点で捉える	地球や宇宙に関する自然の事物・現象を主として時間的・空間的な視点で捉える
例	豆電球の明るさについて、電池の数（量）や直列・並列つながりの関係で捉える	物の性質について、形が変わっても重さは変わらないことから実体として存在することを捉える	昆虫や植物の成長や体のつくりについて、多様性と共通性の視点で捉える	土地のつくりや変化について、侵食・運搬・堆積の関係を時間的・空間的な視点で捉える
他にも	原因と結果・部分と全体・定性と定量			

例えば...



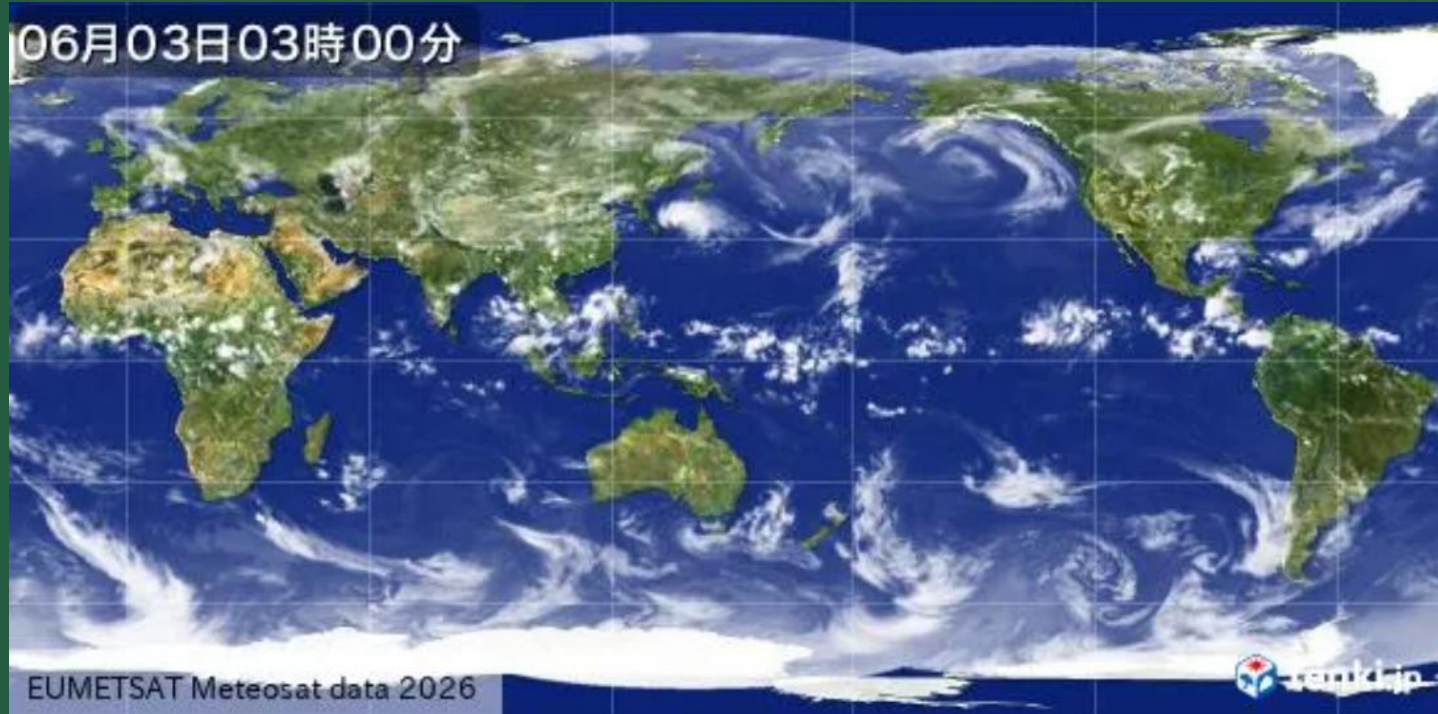
複数の情報 → 時間的・空間的な見方
→ 比較する、関係付ける考え方

例えば...



風の動きを可視化→**実体的**な見方

例えば…



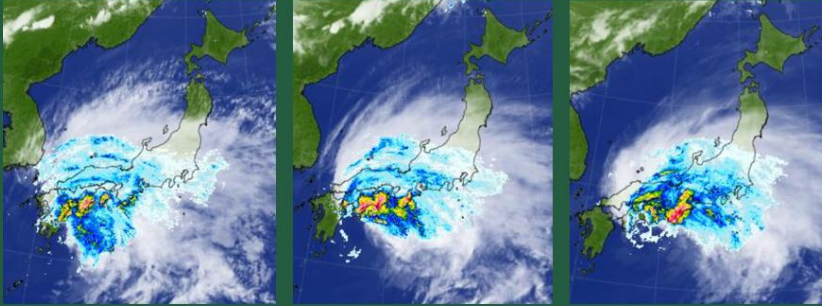
北半球は反時計回り
南半球は時計回り



新たな問い

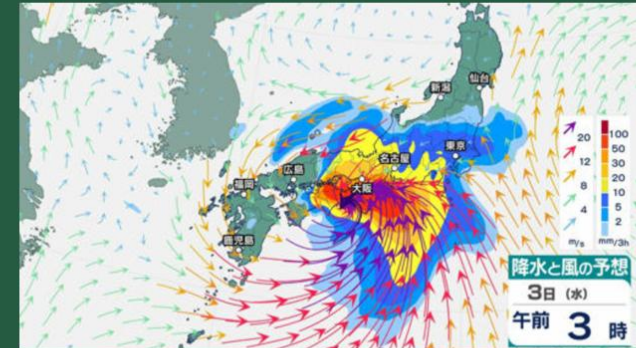
複数の情報→時間的・空間的な見方
→比較する、関係付ける考え方

例えば…



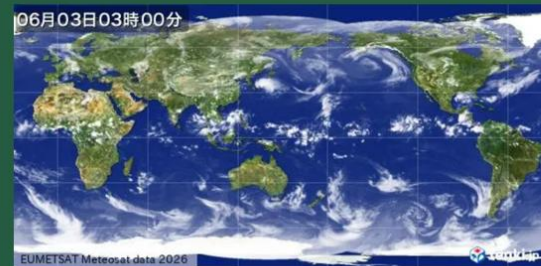
複数の情報→時間的・空間的な見方
→比較する、関係付ける考え方

例えば…



風の動きを可視化→実体的な見方

例えば…



北半球は反時計回り
南半球は時計回り



問題を見いだす力

複数の情報→時間的・空間的な見方
→比較する、関係付ける考え方

台風について→多面的に考えていく

理科の見方

	領 域			
	エネルギー	粒子	生命	地球
見方	自然の事物・現象を主として量的・関係的な視点で捉える	自然の事物・現象を主として質的・実体的な視点で捉える	生命に関する自然の事物・現象を主として多様性と共通性の視点で捉える	地球や宇宙に関する自然の事物・現象を主として時間的・空間的な視点で捉える
例	豆電球の明るさについて、電池の数（量）や直列・並列つながりの関係で捉える	物の性質について、形が変わっても重さは変わらないことから実体として存在することを捉える	昆虫や植物の成長や体のつくりについて、多様性と共通性の視点で捉える	土地のつくりや変化について、侵食・運搬・堆積の関係を時間的・空間的な視点で捉える
他にも	原因と結果・部分と全体・定性と定量			

学習の系統性

エネルギー領域

量的・関係的

エネルギーの捉え方

エネルギーの変換と保存

エネルギー資源の有効利用

三年

風とゴムの力の働き
・風の力の働き
・ゴムの力の働き

光と音の性質
・光の反射・集光
・光の当て方と明るさや暖かさ
・音の伝わり方と大小

磁石の性質
・磁石に引き付けられる物
・異極と同極

電気の通り道
・電気を通すつなぎ方
・電気を通す物

比較

四年

電流の働き
・乾電池の数とつなぎ方

既習内容とのつながり

関係付け

五年

振り子の運動
・振り子の運動

電流がつくる磁力
・鉄心の磁化、極の変化・電磁石の強さ

条件制御

六年

てこの規則性
・てこのつり合いの規則性・てこの利用

電気の利用
・発電（光電池を含む）、蓄電・電気の変換・電気の利用

多面的に考える

中一

力の働き
・力の働き
(2力のつり合い)

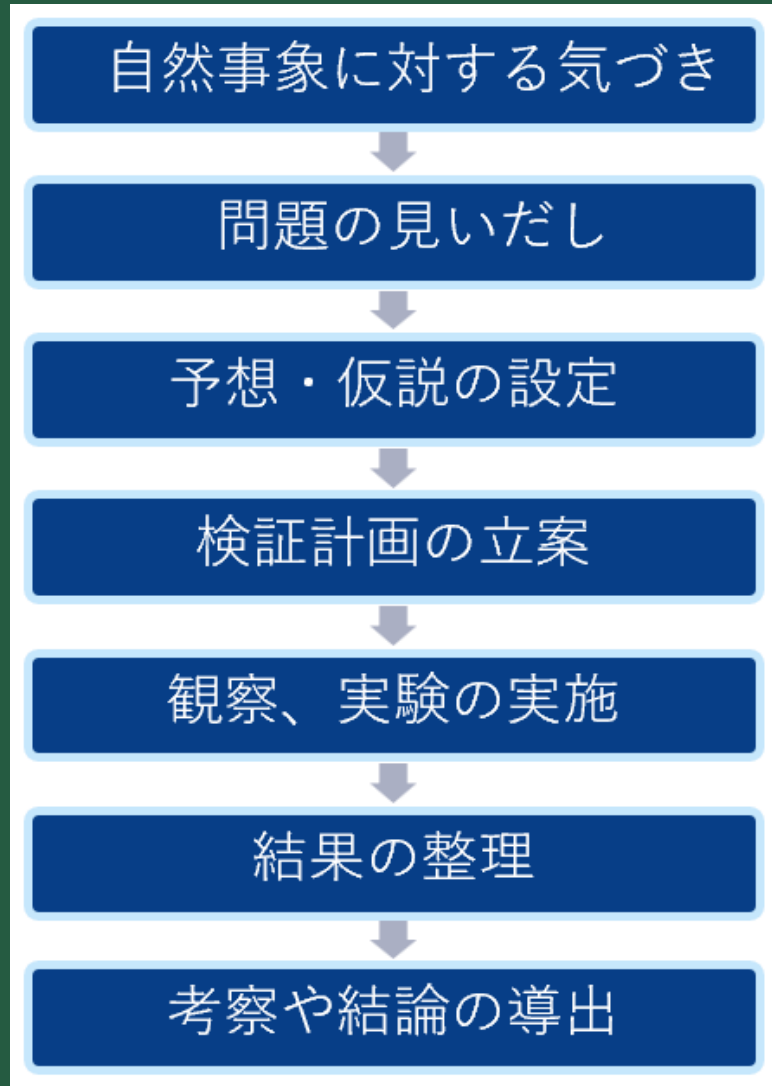
光と音
・光の反射・屈折
(光の色を含む)
・凸レンズの働き
・音の性質

繰り返し
見方・考え方

各学年でどんな
理科の力（問題解決の力）を
付けていけばいいの？

どんな問題解決ができればいいの？

問題解決の過程



問題解決の力

3年生：差異点や共通点を基に、問題を見いだす力

4年生：既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力

5年生：予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力

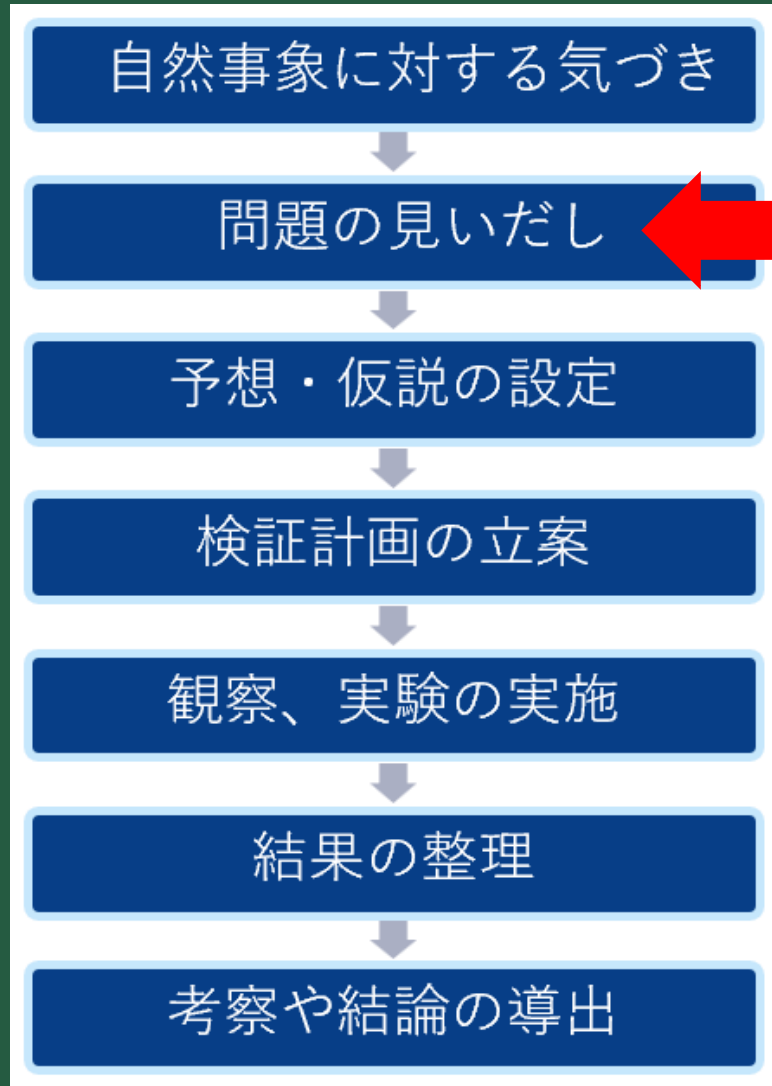
6年生：より妥当な考えをつくり出す力

理科の考え方

	領 域			
	エネルギー	粒子	生命	地球
考え方	三年 「比較」	複数の自然の事物・現象を対応させ、比べること		
	四年 「関係付け」	自然の事物・現象を様々な視点から結び付けること		
	五年 「条件制御」	自然の事物・現象に影響を与えると考えられる要因について、どの 要因が影響を与えるかを調べる際に、変化させる要因と変化させない 要因を区別すること		
	六年 「多面的に考える」	自然の事物・現象を複数の側面から考えること		

学年ごとに重視したい考え方がある！

問題解決の過程



問題解決の力

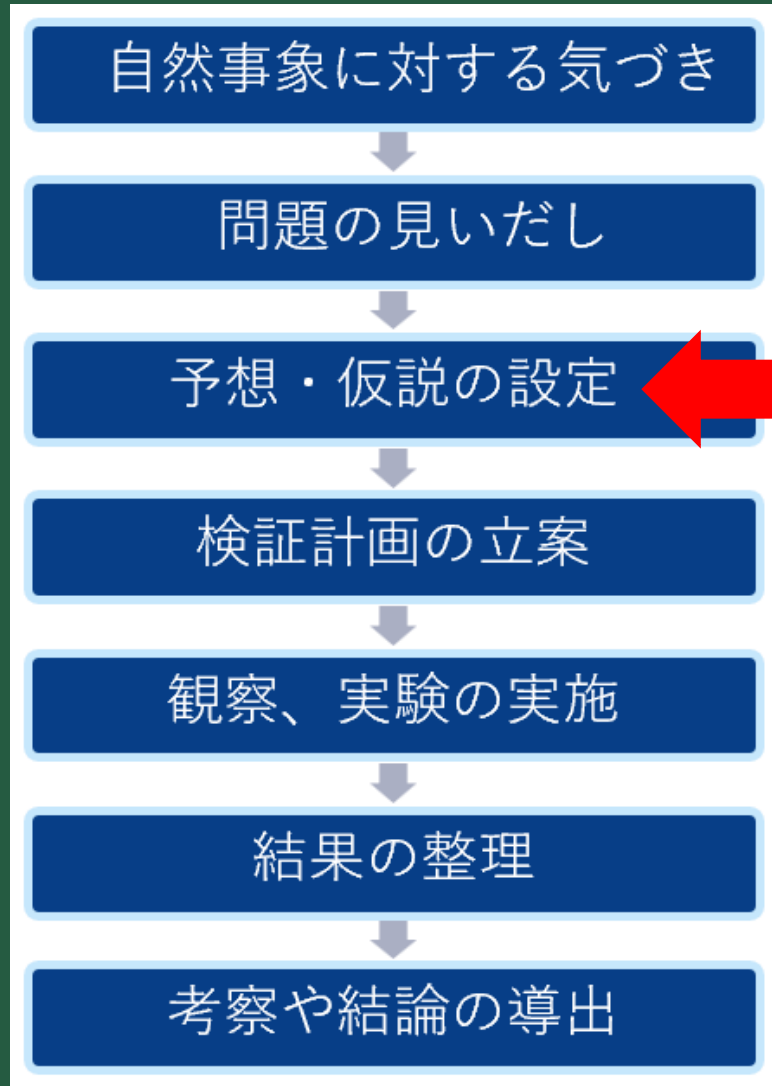
3年生：差異点や共通点を基に、
問題を見いだす力

比較



他にも…晴れの日と雨の日の運動場の
様子の写真を提示する 等

問題解決の過程



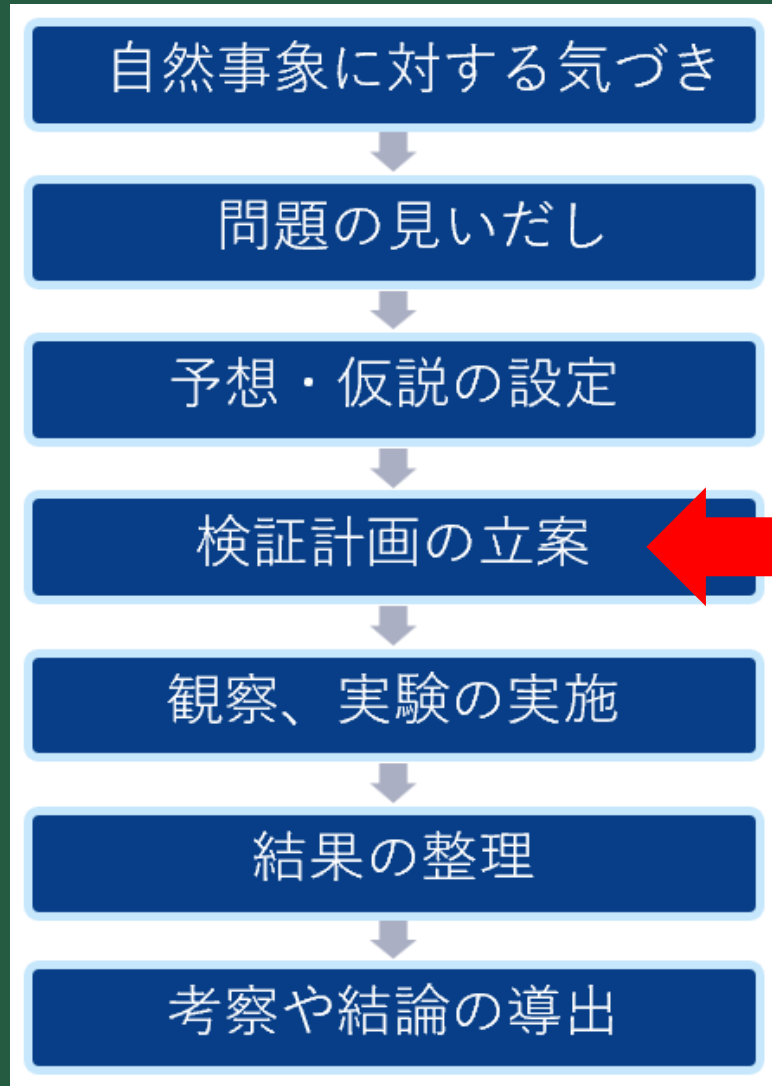
問題解決の力

4年生：既習の内容や生活経験を
基に、根拠のある**予想や
仮説を発想**する力

関係付け



問題解決の過程



問題解決の力

5年生：予想や仮説を基に、**解決の方法を発想する力**

条件制御

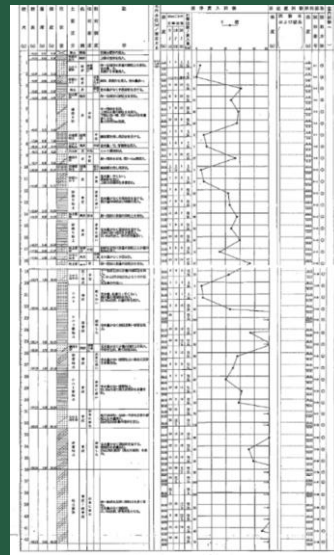
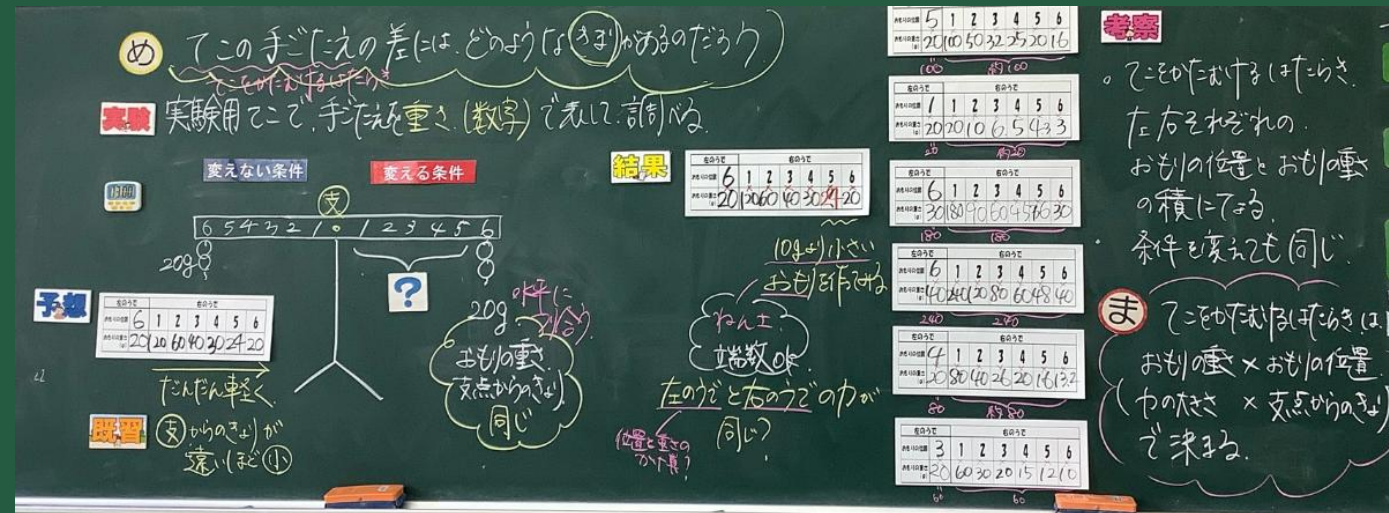
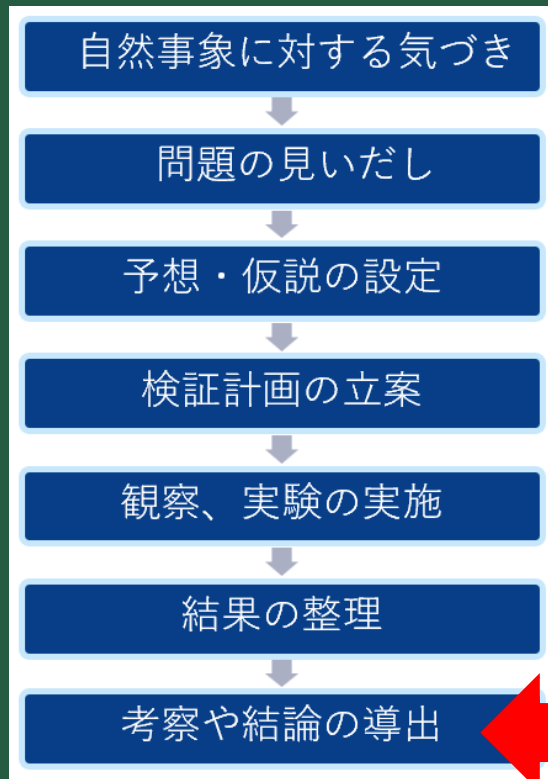


問題解決の過程

問題解決の力

多面的に考える

6年生：より妥当な考えをつくり出す力



小学校理科で目指すのは、**科学的**な問題解決

実証性 … 観察、実験で実際に確かめられること。

再現性 … 同一の条件下では、いつどこで誰がしても同一の結果が得られること。

客観性 … 実証性・再現性を満たし、多くの人に公認されること。

内容

- 1 身の回りの不思議について（3分）
- 2 理科の授業をするにあたって（12分）
- 3 色々な単元の教材に触れよう！（70分）
- 4 最後に（5分）

一緒に体験する単元

- ① 4年 水のすがたの変化
- ② 5年 花から実へ
- ③ 3年 電気の通り道
- ④ 6年 水溶液の性質とはたらき
- ⑤ いろいろ！

内容

- 1 身の回りの不思議について（3分）
- 2 理科の授業をするにあたって（12分）
- 3 色々な単元の教材に触れよう！（70分）
- 4 最後に（5分）

今日の先生方のステキな姿



今日の先生方のステキな姿



子供たちが理科を好きになるには

理科を教える先生が

①センス・オブ・ワンダー

神秘さや不思議さに目を見はる感性！
理科を学ぶよさや有用性を実感！

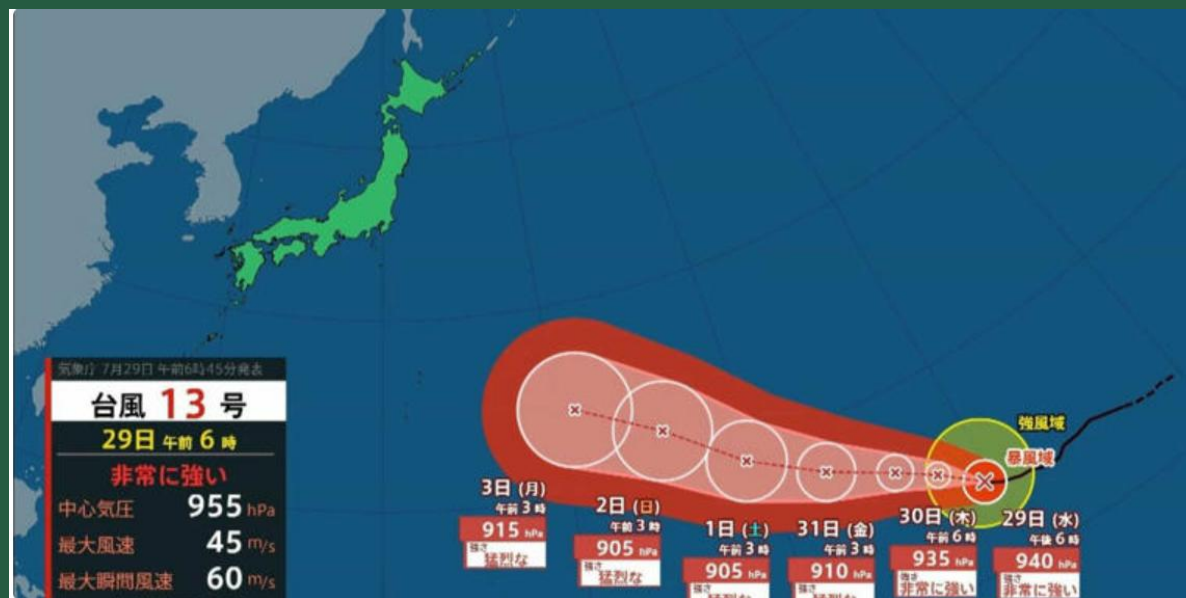


先生がセンス・オブ・ワンダーをもつことで、子供と感動の共有でき、それが子供の「理科が好き」につながる！

理科を教える先生が

②自分で確かめる

日常生活の中でも理科のメガネを！



教師自身の直接体験も大切！実際に自分で確かめてみる（問題解決してみる）小さな経験を。

理科を教える先生が

③子供の考えをよく聞く

教師の描く道筋に誘導していないかな？



誘導してしまいがちなのは、教師が結果を想定できているから。一人一人の子供の考えを受け止める構えを大切に。子供に委ねる時間を増やしていく。

理科を教える先生が

④未知を愉しむ

教師が何でも知っているわけではない！



「え～！何で！？」

「先生も気になるわ！調べてみる？」

→子供たちと一**緒**に理科を楽しむ！

→子供たちからの言葉が増える！

理科の楽しさが、
先生たちから子供たちへ！



こんな研修はいかがですか



■指導案づくりからサポート

- ・単元計画や本時の活動について
- ・教材・題材について



■校内授業のサポート

- ・授業者の強みに対する価値づけ
- ・授業改善への新しい視点の提示



■ワークショップ（出張実技もできます！例えば…）



体育科

【苦手な子供でも取り組める
ゲーム領域、ボール運動の工夫】



図画工作科

【彫り込み版画製作&鑑賞】

現場の先生方の要望に
お応えします！

- 社会科の資料づくり
- 国語科の言語活動の紹介
- 理科の予備実験
- 音楽科のICT活用例紹介
- …etc



その他の教科もご要望に合わせて
ご相談ください♪



《参加者の方の声》

実際に体験することで子供たちにどう指導すればよいか分かりました。
その時作った資料は、学校に帰ってすぐに使うことができたので大変便利でした。

■合同現職教育（本校の研究授業を参観後、一緒に授業討議を行います）



《参加者の声》

授業づくりを行う際の子供の実態の把握や
子供の意識をもとに単元構成をしていくことの
重要性を改めて感じる討議でした。

※ 時間の枠等、ご相談は2週間前までをお願いします。

※ 研究授業の参観がある場合は、指導案を1週間前に送付ください。

※ 上記は、あくまでも一例です。各校の教育課題やニーズに対応いたします。

（窓口：本校教頭）TEL:0877-46-2692 FAX:0877-46-5218 E-mail:sakashokyoto-1@kagawa-u.ac.jp

（ハイファンエル）

附坂小 わくわく ワークショップ！

参加費無料！

子供がときめく授業を
一緒に考えてみませんか？



第3回 社会科・理科 授業づくり

7/31(金) 対面
9:30~11:00

※どちらかの教科を選んで
参加してください。

● 社会科

1時間の授業をどう組み立て
ようか…子供が楽しいと思う授
業にしたい…楽しい社会科の授
業づくりのポイントを確かめな
がら、一緒に1時間の授業をつ
くってみませんか？

● 理科

理科の実験、初めてのものば
かりで不安…。そんなあなた！
色々な学年の教材と一緒に体験
してみませんか？

第4回 図画工作科・体育科 授業づくり+お悩み 座談会（学級経営編）

8/4(火) 対面
9:00~12:00

※どちらかの教科を選んで
参加してください。

● 図画工作科

「図工に興味はあるけど、ど
うやって？」というみなさん。
2学期からの授業にも使える製
作を体験しながら、図工の授業
について考えてみませんか？

● 体育科

「全ての子供が参加できる」
「教師が学ばせたい内容が身に
付く」ゲーム領域の授業づくり
と一緒に考えてみませんか？
● お悩み座談会も後半にあり
ます。

第5回 自ら学びを 進める子供って？

8/25(火)
17:15~18:45
対面・オンライン
併用

● 自ら学びを進めること
は大切だと分かってはい
ても、どうやってそのよ
うな子供を育てるとよい
のか、気になりません
か？私たちと一緒に探っ
てみましょう。



第3回申し込み



第4回申し込み



第5回申し込み



お問い合わせ

香川大学教育学部 附属坂出小学校

TEL 0877-46-2692

FAX 0877-46-5218

E-mail sakaide-1@kagawa-u.ac.jp

（ハイファンエル）



Instagramフォローお願いします！

祝！3000人突破！



一次案内 第105回 教育研究発表会 共に学びを進め合う

子供の育成(2年次)

～ **共調整** を促し、自己調整する方法
の習得を目指す授業づくり～



↑研究の詳細

トークセッション



香川大学 准教授
岡田 涼先生



桃山学院大学 准教授
木村 明恵先生

R9年

1月

29日

(金)

授業実践

国語・社会・算数・理科
生活・音楽・図画工作
家庭・体育・道徳
保健室経営 (実践提案)

全16本



香川大学教育学部附属坂出小学校

研究会にもぜひご参加ください！



今日のワークショップのアンケートをよろしくお願いします！



ありがとうございました！